



From
the People of Japan



上海市・江蘇省・浙江省

ODAマップ

ODA PROJECT MAP IN
SHANGHAI, JIANGSU, ZHEJIANG



はじめに



四川省涼山州で活動していた青年海外協力隊員（日本語教師） 撮影：佐渡多真子

改革・開放政策を進める中国の更なる安定と発展、また、日中両国の友好協力関係の更なる強化は、アジア・太平洋、ひいては世界の安定と発展にとり極めて重要です。

この考えは、中国が改革・開放政策を打ち出して間もない1979年12月に訪中した当時の大平正芳総理の演説で述べられています。（下の囲み参照）まさに、このような考え方の下に、我が国は、1979年以来30年以上にわたり中国に対する経済協力を実施してきました。その累計額は、約3兆6461億円（交換公文ベース、中国人民幣で約2852億元に相当）に上ります。

日本の経済協力は、日本国民の税金等を原資に、中国の鉄道、道路、港湾、空港などのインフラの整備から農村開発、環境保全、保健・医療の向上、教育・文化の振興など幅広い分野で使われ、その対象は中国の全ての省・自治区・直轄市に及んでいます。

これらの案件の中には、北京首都空港、北京市地下鉄（1号線、13号線）、北京上下水道施設（第9浄水場、高碑店汚水処理場）、上海浦東空港、重慶市モノレール、武漢長江第2大橋など、中国の人々にとって既に身近になっている円借款プロジェクトが数多くあります。また、北京の日中友好病院に代表されるような中国の人々の暮らしの向上に直結するプロジェクトも無償資金協力及び技術協力により行ってまいりました。



重慶モノレール建設事業



在湖南省开展工作的青年海外協力隊員（幼稚園教師）

中国の経済発展に伴い、今日では経済協力内容も変化し、環境や感染症等の問題の解決、日中両国民間の相互理解の増進に資する分野等を重点に支援を行っております。

円借款については2007年12月に最後の新規供与を行うための交換公文の署名が日中政府間でなされ、円借款は円満終了の運びとなりました。このような経済協力内容の変化は、中国が中国自身の努力により経済発展を成し遂げた結果であり、その過程で我が国の援助が有効に活用され中国の経済発展と日中協力が積極的役割を果たしたことは喜ぶべきことです。また、今や中国自身も他の途上国に対して援助を積極的に行っており、今後は日中双方が協力してアジア・アフリカ等の途上国に援助を提供することについても日中間で対話を進めていくことができるまでになりました。



1978年に訪中した鄧小平副総理（当時）と福田赳夫総理（当時）。日本の対中国経済協力は1979年から開始された。

対中経済協力についての日本の考え方 （1979年12月7日、大平正芳総理（当時）の講演より抜粋）

「世界の国々が貴国（中国）の近代化政策を祝福すべきものとして受けとめているのは、この政策に国際協調の心棒が通っており、より豊かな中国の出現がよりよき世界につながるとの期待が持てるからに外なりません。我が国が中国の近代化に協力するの方針を強く打ち出した所以も、我が国独自の考え方に加えて、このような世界の期待に裏打ちされているからであります。」

胡錦濤主席の早稲田大学における講演（2008年5月）

中国の近代化建設において、日本政府は中国に円借款協力を提供し、中国のインフラ建設、環境保護、エネルギー開発、科学技術の発展を支持し、中国の近代化建設を促進する上で積極的な役割を果たしました。日本各界の方々とはさまざまな形で中国の近代化建設に暖かい支援を提供しました。大勢の日本の方々の中日友好事業のために心血を注がれたことを、中国人民は永遠に銘記していきます。

胡錦濤主席訪日時の日中首脳会談における発言（2008年5月）

日本政府と日本国民が円借款等により、中国の近代化を支えてくれたことに心から感謝。

温家宝総理の国会における演説（2007年4月）

中日友好関係の発展は、両国人民に確実な利益をもたらしました。中国の改革開放と近代化建設は日本政府と国民から支持と支援を頂きました。これを中国人民はいつまでも忘れません。

温家宝総理訪日時の日中共同プレス発表（2007年4月）

双方は、2008年に終了する日本の対中円借款が、中国の経済建設及び経済面での日中協力が積極的役割を果たしたとの認識で一致し、中国側はこのことに対して感謝の意を表明した。双方は、協力して第三国に援助を提供する問題について対話を行うことで一致した。

四川大地震に対する国際緊急援助隊の派遣

2008年5月に発生した四川大地震に対し、海外からの初めての救援チームとして日本の国際緊急援助隊救援チームが最も早く中国に入り、救援活動を実施したほか、日本政府は、緊急援助物資供与、医療チームの派遣、追加の物資供与など、被災者への救援活動を継続的に行いました。2011年3月に発生した東日本大震災では、JICAプロジェクトの中国側実施機関である中国地震局が編成した中国の緊急援助隊が日本に派遣されました。協力活動を通じた日頃の関係強化が相互の助け合いにつながった好例といえます。



日本の緊急援助隊チームによる救援活動の様子

協力実績

■ 金額

	2014年度	累計 (1979-2014年度)
技術協力	8.39億円	1,831.19億円
有償資金協力	-	33,165億円
無償資金協力(JICA担当分)	0.72億円	1398.33億円 (~2013年度)

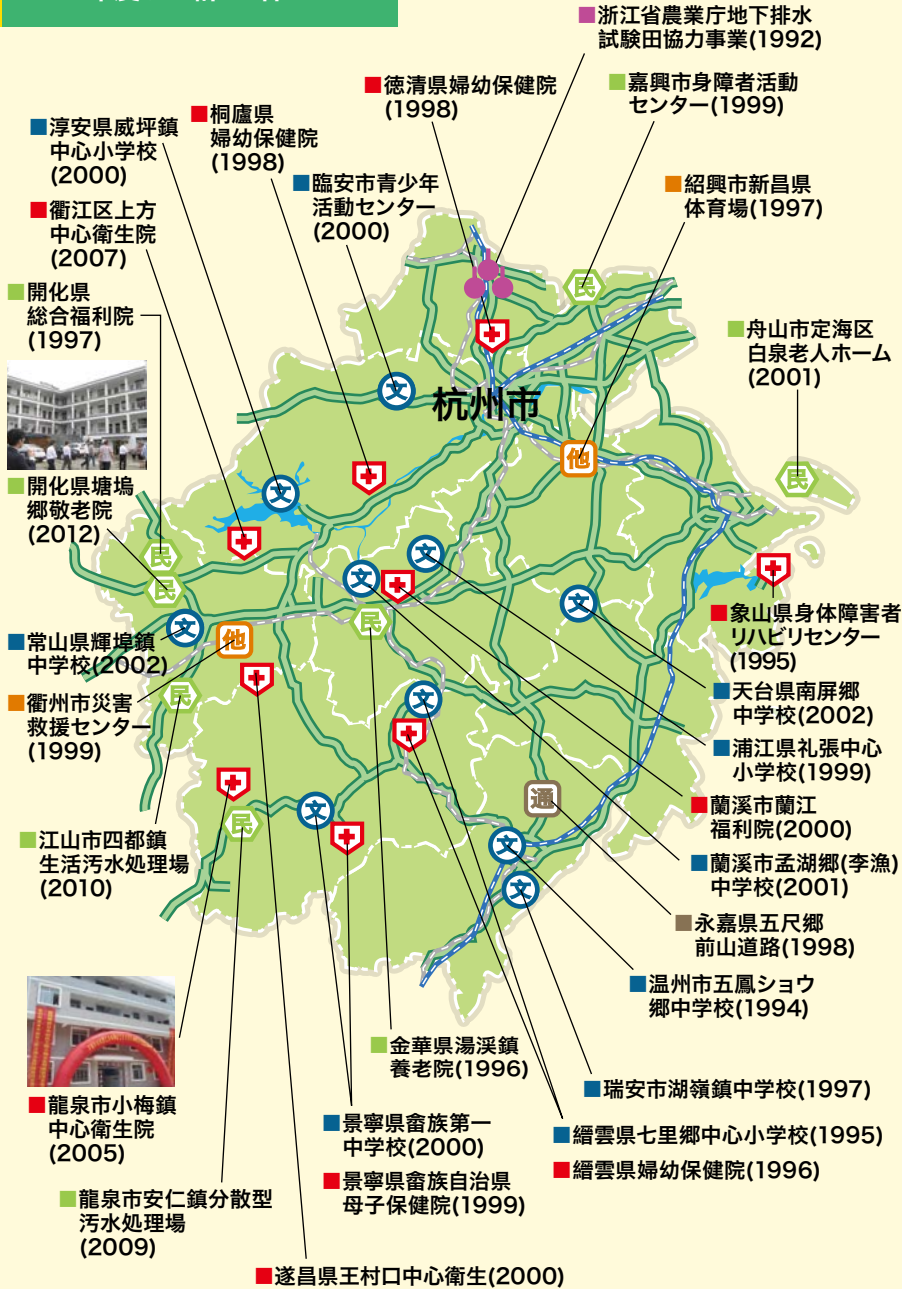
■ 件数・人数

事業形態		2014年度 (新規および継続)	累計 (1979-2014年度)
技術協力プロジェクト	件数	17	125
専門家派遣	人数	212	9,220
研修員受入	人数	984	36,755
開発調査	件数	-	212
青年海外協力隊	人数	19	794
シニア海外ボランティア	人数	2	32
草の根技術協力プロジェクト	件数	14	190
有償資金協力(借款契約ベース)	件数	0	367

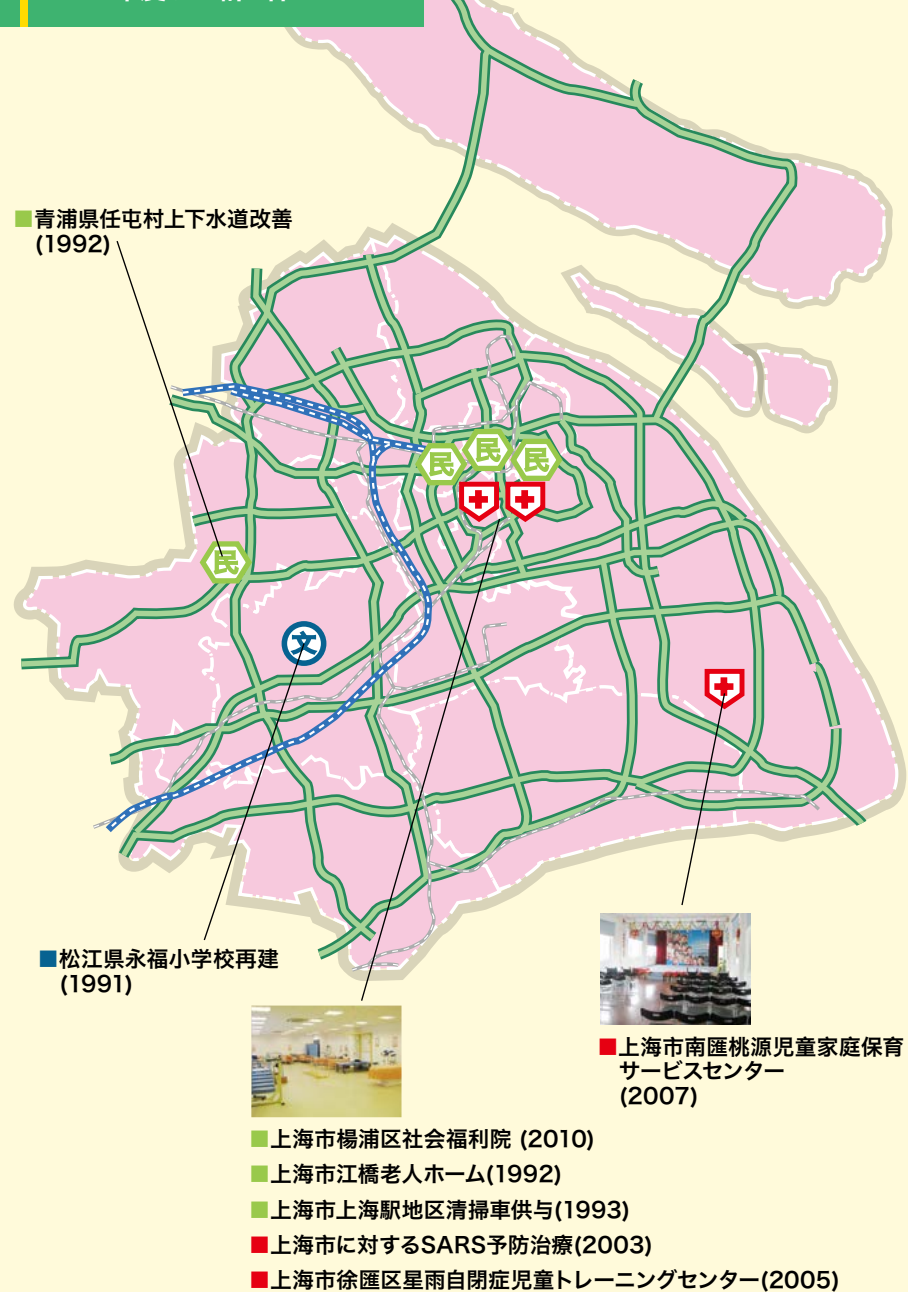
江蘇省における
草の根無償プロジェクト
2016年度まで計33件



浙江省における 草の根無償プロジェクト 2016年度まで計30件



上海市における 草の根無償プロジェクト 2016年度まで計8件





電話網整備
(上海市・江蘇省・
浙江省全域)



ワクチン接種体制
整備計画
(江蘇省全域)



連雲港建設



通榆運河



税務行政改善支援プロジェクト、
税務行政管理プロジェクト



国際和平
婦幼保健院



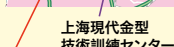
上海宝山区インフラ整備
(港湾施設・火力発電所)



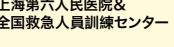
上海水産加工品
技術開発センター



上海拡大図



上海現代金型
技術訓練センター



上海第六人民医院&
全国救急人員訓練センター



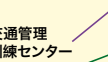
上海浦東国際空港



持続的農業技術
研究開発計画 (III)



太湖水環境修復
モデルプロジェクト



道路交通管理
幹部訓練センター



杭州衢州高速道路建設



杭州市下水道整備

上海市・江蘇省・浙江省 ODAマップ

ODA PROJECT MAP IN
SHANGHAI, JIANGSU, ZHEJIANG

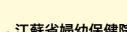
★…無償資金協力 ■…円借款 ●…技術協力 ※…主なプロジェクトのみ掲載



日中協力地震緊急救援
能力強化計画プロジェクト



南京市上水道整備



江蘇省婦幼保健院



(太倉市)
リプロダクティブヘルス
家庭保健研修センター



蘇州市下水道整備



職業衛生能力強化
計画プロジェクト



都市廃棄物循環
利用推進プロジェクト



嘉興市下水道整備



安全生産科学
技術能力強化計画



ダムの運用管理能力向上
プロジェクト(陸埠ダム)

紹興市下水道整備

国際協力機構(JICA) 中華人民共和国事務所 および 在中国日本国大使館 周辺地図



JICAは日本のODA実施機関として、国際機関への資金の拠出を除く、二国間援助の3つの手法「技術協力」「有償資金協力」「無償資金協力」を一元的に担っています。

世界最大規模の二国間援助機関であるJICAは、約100ヵ所にのぼる海外拠点を窓口として、世界150以上の国と地域で事業展開しています。

国際協力機構 (JICA) 中華人民共和国事務所

〒100004
北京市朝陽区東三環北路5号
北京發展大廈400号
TEL: +86-10-6590-9250
URL: www.jica.go.jp/china/

在中国日本国大使館

〒100600
北京市朝陽区
亮馬橋東街1号
TEL: +86-10-8531-9800
URL: www.cn.emb-japan.go.jp

在上海日本国総領事館

〒200336
上海市万山路8号
TEL: +86-21-5257-4766
URL: www.shanghai.cn.emb-japan.go.jp